

各関係機関の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

平成18年度技術情報第3号（サトウキビのカンシャコバネナガカメムシ）  
について

このことについて、種子島でのサトウキビのカンシャコバネナガカメムシ（第1世代）  
の防除に関する情報をとりまとめましたので送付します。

-----  
**平成18年度 技術情報第3号**  
**（サトウキビのカンシャコバネナガカメムシ）**

本年の種子島での第1世代幼虫の防除適期は、5月31日～6月15日（平年並）と予  
想される。

本虫は2～3齢幼虫期に防除すると効果的なので、防除時期を失しないように注意する。

1 情報の内容

作物名                   サトウキビ  
対象病害虫               カンシャコバネナガカメムシ  
(1) 発生地域             種子島地域  
(2) 発生時期             平年並  
(3) 発生量               平年並  
(4) 防除時期             5月31日～6月15日

有効積算温量450～600日度の時期を防除時期とした。

2 情報の根拠

(1) 種子島における幼虫発育推定および発生調査結果

調査場所	年次	有効積算温量による発育推定		発生調査結果		
		2齢期到達日 (450日度)	3齢期到達日 (600日度)	調査 月日	平均 齢期	1茎当たり 幼虫数
中種子町全域	H18	5月31日	6月15日	5月25日	1.41	27.6
	H17	5月31日	6月15日	5月23日	1.44	19.5
	H16	5月28日	6月12日	5月20日	1.59	28.6
	H15	5月29日	6月13日	5月19日	1.44	51.5
	H14	5月29日	6月13日	5月17日	1.30	40.4
	H13	6月3日	6月18日	5月30日	1.45	16.6
	平年	-	-	-	1.44	31.3

注 発生調査結果の平年値は、平成13～17年の平均値。

(2) 本年の平均齢期及び1茎当たり幼虫数は平年並であった（上表参照）。

(3) 向こう1か月の気温は平年並と予想されている。

3 防除上注意すべき事項

(1) 幼虫の平均齢期が2～3齢の時期に、薬剤が芯葉によくかかるよう散布する。

(2) 発生が多いほ場では、15日おきに2回防除する。

(3) 薬剤散布後の再侵入を考慮して、広域で一斉に防除することが望ましい。

(4) 防除薬剤については、地区防除暦または農薬使用の手引きを参照のこと。